

平成29年度

羽幌町教育委員会
点検・評価報告書

(平成28年度対象)

平成30年3月

も く じ

1	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1) 趣旨	
	(2) 点検・評価の対象	
	(3) 点検・評価の流れ	
2	教育委員会の活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 教育委員会議の開催及び審議状況	
	(2) 教育委員会議以外の活動状況	
3	点検・評価報告書	
	《学校教育》	
	(1) 教育を推進するための条件整備	
	(2) 教育環境の整備	
	(3) 地域に開かれた学校づくり	
	(4) 学校職員の資質・能力の向上	
	(5) 心身ともに健全な人間性と社会性を育む安全な環境づくり	
	(6) 高等学校教育の振興と幼児教育の推進	
	(7) 学校給食の充実	
	《社会教育》	
	(1) 幼児・青少年教育	
	(2) 成人教育	
	(3) 家庭教育	
	(4) 健康づくり、スポーツ活動	
	(5) 文化活動	
	(6) 読書活動	
4	参考資料	
	平成28年度 羽幌町教育行政執行方針	

1 はじめに

(1) 趣旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会において、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、羽幌町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、毎年度、教育委員会の点検・評価を行うことといたしました。

(2) 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等のほかに、「平成28年度教育行政執行方針」に掲げられた主要な事業の実施状況について点検・評価を行いました。

(3) 点検・評価の流れ

「点検・評価報告書」については、「平成28年度教育行政執行方針」に掲げられた主要な事業の内容、事業成果、自己評価等を所管課が作成する。

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会議の開催及び審議状況

期 日	案 件 等
4月28日	〈議案〉 ・羽幌町社会教育委員兼羽幌町公民館運営審議会委員の委嘱について
8月26日	〈協議〉 ・羽幌町立学校教職員の重大な交通違反に関する公表について ・全国学力学習状況調査の結果公表について
10月18日	〈報告〉 ・平成29年度羽幌町立高等学校入学者選抜実施要項の策定について 〈選挙〉 ・羽幌町教育委員会委員長の選挙について ・羽幌町教育委員会委員長職務代理者の指定について

11月28日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度町立高等学校生徒の募集について
12月20日	<p>〈報告〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町教育委員会委員の任命について <p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度教育費（臨時費）予算要求について <p>〈協議〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力、運動習慣調査の結果公表について
2月9日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町立学校管理規則の一部を改正する規則について
2月17日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度羽幌町教育行政執行方針について ・平成29年度羽幌町教育予算に意見を申し出ることについて ・平成28年度羽幌町文化賞体育賞、羽幌町青少年文化賞スポーツ賞に係る受賞者の選考について ・羽幌町スクールバス設置条例の一部を改正する条例について
3月21日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度羽幌町立高等学校生徒の2次募集について ・羽幌町立学校管理規則の一部を改正する規則について
3月27日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町立学校教職員の人事の内申について ・羽幌町奨学基金貸付者の決定について ・羽幌町教育委員会の所管に属する職員の人事について ・羽幌町立学校運営協議会規則の制定について
3月31日	<p>〈議案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町立学校管理規則の一部を改正する規則について

(2) 教育委員会議以外の活動状況

期 日	内 容 等
4月 1日	羽幌町教育委員会辞令交付式
4日	羽幌町立学校教職員辞令交付式
6日	羽幌小学校入学式
6日	羽幌中学校入学式
6日	天売小中学校入学式

6日	焼尻小中学校入学式
8日	羽幌高等学校入学式
9日	天売高等学校入学式
12日	町内校長会議
13日	第1回留萌管内市町村教育委員会教育長会議
13日	留萌管内公立学校長会議
13日	第1回教科用図書採択教育委員会協議会
15日	羽幌町文化協会総会
18日	第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会
19日	羽幌町いちい大学入学式
20日	留萌管内市町村教育委員会協議会総会及び研修会
21日	羽幌町教育研究協議会総会
22日	羽幌町子ども会育成連絡協議会総会
28日	町内校長会議
28日	町内小・中・高等学校長並びに教頭合同会議
28日	羽幌町教育行政懇談会
5月 9日	羽幌町社会教育委員会議
12日	羽幌町議会第4回臨時会
15日	第26回羽幌町子どもフェスティバル
23日	留萌教育局義務教育指導監学校経営指導訪問（羽幌小・中学校）
25日	羽幌町小中高生徒指導連絡協議会総会
26日	留萌管内小中学校生徒指導担当者連絡協議会総会
27日	特定非営利活動法人羽幌町体育協会総会
6月 3日	留萌管内コンプライアンス確立会議
5日	羽幌中学校体育大会
5日	天売島民大運動会
5日	焼尻島民大運動会
12日	羽幌小学校大運動会
14日	留萌教育局義務教育指導監学校経営指導訪問（焼尻小中学校）
15日	留萌教育局義務教育指導監学校経営指導訪問（天売小中学校）
16～17日	羽幌町議会第5回定例会
20日	町内校長会議
21日	羽幌町青少年問題協議会幹事会
23日	羽幌町青少年問題協議会
29日	留萌地方中体連軟式野球大会

29日	第1回冬のイベント活性化検討会議
30日	第2回留萌管内市町村教育委員会教育長会議
30日	羽幌町文化財調査委員会
7月 6日	羽幌小学校ブックフェスティバル
7日	北海道市町村教育委員研修会
15日	羽幌町教育研究協議会学校公開研究会
19日	第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会
19日	第3回留萌管内市町村教育委員会教育長会議
19日	第1回留萌管内教育研究所管理委員会
24日	第38回オロロンライン全道マラソン大会
26日	初任教員地域研修
8月 3日	内灘スポーツ少年団交流結団式
6～8日	姉妹都市文化スポーツ交流事業（羽幌町野球スポーツ少年団）
9日	町内校長会議
19日	PCB漏洩事故記者発表
27日	歌と踊りの交流まつり
29日	講演事業（町内中学生・羽幌高等学校生対象）
29日	遠別しらかば学園大学との交流事業（いちい大学）
29～30日	離島地区芸術劇場事業（ハープ演奏会）
31日	第2回冬のイベント活性化検討会議
9月10日	第39回ぼくの主張わたしの主張コンクール
12日	少年芸術鑑賞事業（劇団四季ミュージカル公演）
12日	羽幌町いじめ根絶に向けた子ども会議
14～16日	羽幌町議会第7回定例会
14日	のびのび子育て教室（人形劇）
16日	いちい大学運動会
17～18日	天高祭
26日	町内校長会議
27日	第50回留萌地区教育経営研究会
28～29日	教育委員による離島地区学校訪問
10月1～2日	ちびっこランド・天売小中学校合同文化祭
2日	羽幌中学校文化祭
2日	焼尻小中学校文化祭
4日	第3回冬のイベント活性化検討会議
13～14日	全道社会教育研究大会

16日	羽幌小学校学芸会
17～18日	留萌管内市町村教育委員会協議会委員研修会
24日	平成28年度北海道学力向上推進協議会
25日	第2回留萌管内公立小中学校教職員人事推進会議
26日	羽幌町市街地区学校給食センター運営委員会
26日	第48回羽幌町児童生徒読書感想文コンクール表彰式
27日	北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修会
28日	第4回冬のイベント活性化検討会議
30～11月1日	町民芸術祭（展示部門）
11月2日	羽幌町立羽幌小学校 教育実践発表会
3日	町民芸術祭（舞台部門）
4日	北海道公立学校第2ブロック研修会
7日	優良読書グループ全国表彰伝達式
11日	教職員人事面接（焼尻小中学校）
12日	オロロン唄の夕べ
14日	教職員人事面接（羽幌小学校）
15日	留萌管内市町村教育委員会教育長部会・留萌管内管内小中学校長合同研修会
16日	高等学校教職員人事協議
16日	教職員人事面接（天売高等学校）
17日	羽幌町社会教育・PTA研究大会
21日	教職員人事面接（羽幌中学校）
22日	羽幌町教育研究協議会講演会
25日	第2回社会教育委員会議及び公民館運営審議会委員会議
28日	第1回羽幌町総合教育会議
12月4日	パワデールフェスティバル「町民玉入れ大会」
6日	平成29年度当初教職員人事異動に係る教育委員会協議及び教職員人事面接
6日	町内校長会議
6日	町内教頭会議
8～9日	羽幌町議会第9回定例会
14日	留萌教育局義務教育指導監学校経営指導訪問（羽幌中学校）
16日	いちい大学「忘年の集い」
19日	平成29年度高等学校管理職に係る人事協議
21日	第3回留萌管内市町村教育委員会教育長会議

28日	叙勲「旭日双光章」勲章・記念品伝達（元羽幌町教育委員会教育長故舟見正明氏）
1月 8日	成人式式典
11日	町内校長会・教頭会合同研修会
20日	いちい大学新年の集い
31日	給食センター休止に係る保護者説明会
31日	平成28年度市町村教育委員会新任委員研修会
2月 2日	羽幌町議会第1回臨時会
2日	平成28年度北海道町村教育委員会連合会役員会
6日	公立高等学校教職員人事協議（第3次）
8日	おろろんウィンターフェスティバル実行委員会
8日	町内校長会議
9日	平成28年度羽幌町教育研究協議会研究発表大会
9日	町内教頭会議
10日	平成28年度留萌管内退職者激励会
12日	町民スキー場「びゅー」まつり
14日	北留萌地区特別支援教育研究連盟「第3回学習会」
19日	おろろんウィンターフェスティバル
3月 1日	羽幌高等学校卒業式
1日	天売高等学校卒業式
2日	いちい大学卒業式・修業式並びに卒業記念祝賀会
6日	羽幌町優良青少年顕彰式、羽幌町文化賞体育賞・羽幌町青少年文化賞スポーツ賞顕彰式 羽幌町文化協会賞、羽幌町体育協会スポーツ賞表彰式
7～10日	羽幌町議会第3回定例会
12日	羽幌中学校卒業式
14日	おろろんウィンターフェスティバル実行委員会
15日	天売小中学校卒業式
19日	羽幌小学校卒業式
27日	町内校長会議
27日	町内教頭会議
28日	第2回留萌管内教育研究所管理委員会
28日	留萌管内女性教員活躍推進会議
28日	第4回留萌管内市町村教育委員会教育長会議

3 点検・評価報告書

《学校教育》

(1) 教育を推進するための条件整備

事務事業名	事業内容及び点検
義務教材・理科設備整備事業	義務教材、理科教材及び情報機器等の計画的な整備・充実については、各学校の要望等により整備・充実を図った。 今後についても劣化した機器等の更新等、新たな教材の計画的な購入が必要となる。
外国青年招致事業	中学校の英語教育における教育内容や指導方法の向上を目的とし、児童生徒が英語を理解し英語で表現する基礎的な暴力を養い、英語を用いてコミュニケーション能力を図ろうとする態度を育てる。 小学校の総合的な学習の時間において、外国の文化、ものの考え方、生活習慣等に対する理解を深めるとともに、自国の文化を正しく認識する能力と態度を育成し、広い視野から国際理解を深める。
教育支援事業	発達障害等のある児童生徒が増加していることから、平成 18 年 9 月から羽幌小学校へ教育支援員を配置している。また、平成 28 年度は、特別教育支援員の 2 名の配置を行い教職員の負担軽減と障がいを持つ児童に対し、きめ細かなサポート体制を図っています。
スクールバス運行事業	学校へ通学する児童生徒を運送するためスクールバスを運行すると共に原野地区の定期便を共用することにより地域交通にも寄与しています。 今後も運送を必要とする児童生徒が見込まれ、継続して運行する必要があると共に効率的な運行スタイルを確立する必要がある。

(2) 教育環境の整備

事務事業名	事業内容及び点検
羽幌小学校改築事業	羽幌小学校校舎の建て替えを実施しています。 引き続き完成に向けて実施する必要がある。
教員住宅建設事業	天売地区の教職員住宅の建設を実施しました。 今後も教職員住宅の整備・改修を計画的に進める必要がある。

(3) 地域に開かれた学校づくり

事務事業名	事業内容及び点検
学校評価	学校は教育活動等の成果を検証し、必要な支援・改善を行う事により、児童生徒がより良い教育活動を受けることができるよう学校運営の発展と改善を目的とし実施しています。また、学校運営の質に対する保護者等の関心が高まる中で、学校が適切に説明責任を果たすとともに、学校の状況に関する共通理解を持つことにより相互の連携協力の促進を図る。

(4) 学校職員の資質・能力の向上

教職員の指導力向上については、校内外研修・研究を計画的に実行し公開研究を行うなどして意見を求め、改善を図るよう指導・助言を行いました。

留萌教育局の義務教育指導鑑及び指導主事による学校訪問や教育委員会職員の派遣により、各学校の実態に応じ指導・助言を行いました。

(5) 心身ともに健全な人間性と社会性を育む安全な環境づくり

事務事業名	事業内容及び点検
児童生徒の問題行動等	いじめ等の問題行動に適切に対応する指導体制を継続するとともに、児童生徒が自分をコントロールできる力を育むよう指導・助言に努めた。各学校が「児童生徒の問題行動等への取組年間実施計画書」に基づき、いじめの未然防止や不登校への早期対応が適切に行われるよう取り組まれています。 また、各問題に対する相談体制を整え、関係機関との情報共有・連携を図り学校や家庭への支援を行いました。

(6) 高等学校教育の振興

事務事業名	事業内容及び点検
天売高等学校生徒募集事業	学校・地域・行政が一体となって入学者募集活動（オープンスクール、パンフレットの作成、各中学校訪問等）を行った結果、平成 29 年度には、島外から 2 名の生徒が入学した。
羽幌高等学校教育振興会補助事業	羽幌高等学校教育振興会補助事業（魅力ある学校づくり事業）にて、羽幌高等学校生徒に対し資格取得、部活動、学力向上、進路対策への補助を実施したことにより、各種大会で好成績を収めることができた。また、生徒の学習意欲向上及び進路実現への意

	欲向上が図られた。
町内高校入学者に対する通学及び入学支度に係る経費の補助事業	<p>羽幌高等学校教育振興会補助事業（生徒支援事業）では、羽幌高等学校入学者に対し入学準備金補助、羽幌高等学校に通う町外からの生徒に対し通学定期券購入補助を実施し、羽幌高等学校への志向が高まるよう努めた。</p> <p>また、天売高等学校教育振興会補助事業（生徒支援事業）では入学準備金補助、下宿費用補助、帰省交通費補助を実施し、天売高等学校生徒の確保に努めた。</p>

（7）学校給食の充実

健全な成長に必要となる栄養バランスのとれた学校給食を、児童生徒へ提供している。計画的に施設設備の整備や衛生面、使用食材の選定などにも万全を期し、安心安全な学校給食の提供を行っています。

また、多種多様化するアレルギー対策についても、メニューの組合せの考慮や、使用食材や調味料等を厳選し出来る限りの対応を取っています。

今後も衛生管理マニュアル等を厳守し、安心安全な学校給食の提供に努めます。

《社会教育》

（1）幼児・青少年教育の充実

事務事業名	事業内容及び点検
幼児教育事業	就学前児童・未就園児親子を対象とした子育て公演「人形劇」を開催し、子供たちの情操教育を図ることができた。
青少年教育事業	家庭・学校・地域と連携しつつ、児童の学校外における自然体験教室、かるた教室、英会話教室など発達段階に応じた知識や経験を身に付けるための教育を実践し、自然や地域の特色を生かした内容を取り入れ、児童の豊かな心を培い、可能性を引き出すための事業展開を図った。
放課後子ども教室事業	町内の小学生全学年を対象とした放課後子ども教室の一環として、こぐま児童会と連携し、多様な体験プログラムやスポーツ活動等を行い、児童の総合的な放課後対策を推進した。
優良青少年顕彰事業	<p>青少年の善行に対する顕彰制度。本年度は地域のボランティア活動の貢献により、団体1件を顕彰した。</p> <p>※受賞団体「学生ボランティアゆきんこ」</p>
子どもパトロール隊・子ども110番の家	地域住民の自主的な活動による防犯パトロールを実施した。また、通学路を中心に町内事業所の協力を得て、不審者など緊急時に避難できるよう「子ども110番の家」を設置し、子供たちの安

	心安全な登下校が図られるよう努めた。
--	--------------------

(2) 成人教育の充実

事務事業名	事業内容及び点検
成人講座事業	公民館では、竹細工・陶芸・エコクラフト等のものづくり講座やガーデニング、姿勢を良くする健康講座など、多種多様な分野・内容の講座を実施した。また、高等教育機関と連携し、各機関の持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、羽幌高校ではIT講座や料理教室等、天売高校では水産講座等を実施した。講座の開催に当たっては、地域人材の活用や専門講師、高校教員の協力を得るなど、工夫を凝らしながら取り組んでおり、多様な学習機会を提供できた。
高齢者大学事業 (いちい大学)	高齢者の学びの場として、「いちい大学」を開設。仲間づくりや趣味・教養、健康の維持・増進など、健康で豊かな日常生活を過ごすための多様な講座を開催し、高齢者の社会参加の促進と生涯学習の推進を図った。

(3) 家庭教育

事務事業名	事業内容及び点検
羽幌町青少年問題事業	青少年の健全育成のため、青少年の指導、育成、保護及び矯正を図るため協議会を設置。H28年度の指導等の実績はなし。
羽幌町子ども会育成連絡協議会補助事業	子どもフェスティバル、ぼくの主張わたしの主張コンクール、町内かるた大会・留萌管内北部かるた大会の開催に係る経費について支援したことにより、青少年の健全育成の一助とすることができた。
羽幌町PTA連合会補助事業	町内の各学校PTAの連携を図り、社会教育・PTA研究大会や管内PTA研究大会等の開催に係る経費について支援したことにより、家庭・学校・地域の教育力向上に寄与した。

(4) 健康づくり、スポーツ活動

事務事業名	事業内容及び点検
総合体育館指定管理事業	本年度より5年間の指定管理業務の1年目に於いて、随時打ち合わせ等を行い、全体的に仕様書及び協定書等の水準は十分に満たしている。特に保健福祉事業実施の効果もあり高齢者の冬期間のシーズン券利用が増加となった。

姉妹都市文化スポーツ交流	<p>本年度は、野球スポーツ少年団が内灘町を訪問した。</p> <p>昨年本町で交流していた経緯もあり、より密な交流ができ、帰町後も手紙等で交流を継続している児童もあり、交流のきっかけをつくることを主な目的とする事業であるため、今後も継続して事業を実施する必要がある。</p>
町民スキー場 びゅーまつり	<p>来場者約300名 スキーリフト利用者1740名</p> <p>羽幌町マスコットのオロ坊がスノーボードにて滑走。</p> <p>スキー場の利用拡大のイベントとして寄与している。</p>
スポーツ教室	<p>羽幌町体育協会委託事業にて実施。</p> <p>参加人数 少年少女水泳教室 合計31名</p> <p>幼児水泳教室 合計96名</p> <p>コオーディネーションTR 合計約1237名</p> <p>各教室のニーズに合った運動の動機づけとなり、実際に体力向上に寄与した。</p>
学校プール開放	<p>羽幌町高齢者事業団委託事業にて実施。</p> <p>利用人数 年間75日間 合計1769名</p> <p>維持管理及び監視業務を確実に遂行し、事故等なく終了することができた。</p>
マラソン大会事業	<p>羽幌町体育協会委託事業にて実施。</p> <p>参加人数 オロロンライン全道マラソン大会合計217名</p> <p>登録人数 おろちゃんマラソン大会 合計243名</p> <p>おろちゃんマラソン大会においては、暴風警報発令に伴い選手及び役員の安全を考え中止にした。</p>
オロロンウィンターフェスティバル	<p>本年度よりリニューアルし実行委員会にて実施。</p> <p>参加人数 合計282名</p> <p>第1回目のフェスティバルを思い起こし、羽幌町内の児童及び生徒を主に冬季の数少ない町のイベントとして実施した。</p>

(5) 文化活動

事務事業名	事業内容及び点検
文化公演開催補助事業	<p>補助事業中止により実績なし。</p> <p>(映画「じんじん」上映及び大地康雄氏講演会)</p>
芸術鑑賞事業(小中高生向け)	<p>学社連携により、劇団四季こころの劇場(小学生向け)、森崎博之氏の食育講演(中高生向け)を開催し、優れた舞台芸術を鑑賞したことにより、児童生徒の芸術文化に対する理解を深め、尊重する態度や文化芸術を愛好する心情等を涵養し、次代を担う児</p>

	<p>童生徒の情操教育を育むことができた。</p>
<p>離島地区芸術鑑賞事業</p>	<p>島民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、各島においてハーブ演奏会を開催した。生の演奏を鑑賞することにより、島民の文化芸術に対する関心を高め、文化芸術活動の促進を図るとともに、明日への活力を養うことができた。</p>
<p>町民芸術祭開催補助事業</p>	<p>公民館を拠点として活動している文化サークル団体等の日頃の活動成果を発表する場であり、開催にあたってはこれらの団体で構成する実行委員会による運営が行われており、参加団体間の連携協力や相互理解を深める場にもなっている。芸術祭では舞踊や合唱、写真や絵画など様々な発表・展示行い、文化芸術活動の推進に寄与した。</p>
<p>芸術鑑賞バスツアー事業</p>	<p>道立近代美術館主催のエッセナー展など世界的に著名な絵画展を鑑賞し、町民への優れた芸術文化の鑑賞機会を提供した。</p>
<p>郷土芸能団体保存育成補助事業</p>	<p>郷土芸能8団体に対して備品整備及び各種発表会等の経費に補助支援したことにより、郷土芸能の保存と振興及び後継者の育成に寄与した。</p>

(6) 読書活動

<p>事務事業名</p>	<p>事業内容及び点検</p>
<p>図書システム整備事業</p>	<p>蔵書管理システムを5年間の長期継続契約により整備、運用し2年度目。システム導入によりデータ管理が容易となり利用者の利便性が向上。</p>
<p>ブックスタート事業</p>	<p>町内の乳幼児9ヶ月検診時に、ファーストブックとトートバッグ等をプレゼントし絵本の読み聞かせによる子育て支援を行っている。</p>
<p>おはなし会補助事業</p>	<p>あざらしおはなし会の活動補助。毎月定期的な公民館図書室でのおはなし会の開催や町内の施設等での出前おはなし会の開催、図書室の読書活動推進事業への協力により読書活動推進に寄与している。</p>
<p>学校図書館ブックフェスティバル事業</p>	<p>町内の学校では初めて羽幌小学校で開催。道立図書館の支援事業を活用し、学校との連携により児童への読書活動を進めている。</p>
<p>セカンドブック事業</p>	<p>平成28年度開始の新規事業。小学校新1年生にセカンドブックをプレゼントすることにより、子どもの自発的な読書活動を支援し、図書室の利用促進を進めている。</p>

